

令和5年度国民健康保険事業特別会計予算(案)について

令和5年度国民健康保険事業特別会計予算等の概要について

佐世保市の令和5年度国民健康保険は、国保税や給付費に関する制度改正に対応しながら、保険税の各税率は据え置き、一方で、健診項目については充実を図った予算となっています。

◎主な変更点、改正内容

1 国保税関係の改正

- ・低所得世帯軽減の判定基準額を引き上げ
- ・課税の上限額（課税限度額）を2万円引き上げ（102万円⇒104万円）

2 給付費関係の改正

- ・出産育児一時金の額を8万円引き上げ（42万円⇒50万円）

3 国民健康保険財政調整基金

- ・計画的な取り崩しにより、国保税の低減を図る。

4 保険給付費

- ・被保険者数の減による前年度比減（一人当たり給付費については増）

5 特定健康診査事業

- ・検査項目追加に伴う事業費増

令和5年度 佐世保市国民健康保険事業特別会計予算(案) 総括表(簡易版)

【歳入】

(単位:千円)

科目	構成比	令和5年度 予算 (A)	令和4年度 予算 (B)	増減 (A)-(B)	主な要因等
国民健康保険税	14.8%	3,714,386	3,779,259	▲ 64,873	
一般被保険者	14.8%	3,712,252	3,776,473	▲ 64,221	被保険者数の減
退職被保険者	0.0%	2,134	2,786	▲ 652	退職者医療制度廃止に伴う被保険者の減
国庫支出金	0.0%	792	2	790	出産育児一時金補助金の増
県支出金	74.5%	18,705,713	19,146,646	▲ 440,933	医療費等の減 (保険給付費に係る費用を全額交付)
一般会計繰入金	7.5%	1,873,211	1,950,168	▲ 76,957	保険基盤安定繰入金の減
財政調整基金繰入	2.8%	695,000	450,000	245,000	基金活用額の増
繰越金	0.2%	39,649	40,439	▲ 790	
その他の収入	0.3%	64,106	80,063	▲ 15,957	第三者納付金等の減
合計		25,092,857	25,446,577	▲ 353,720	

【歳出】

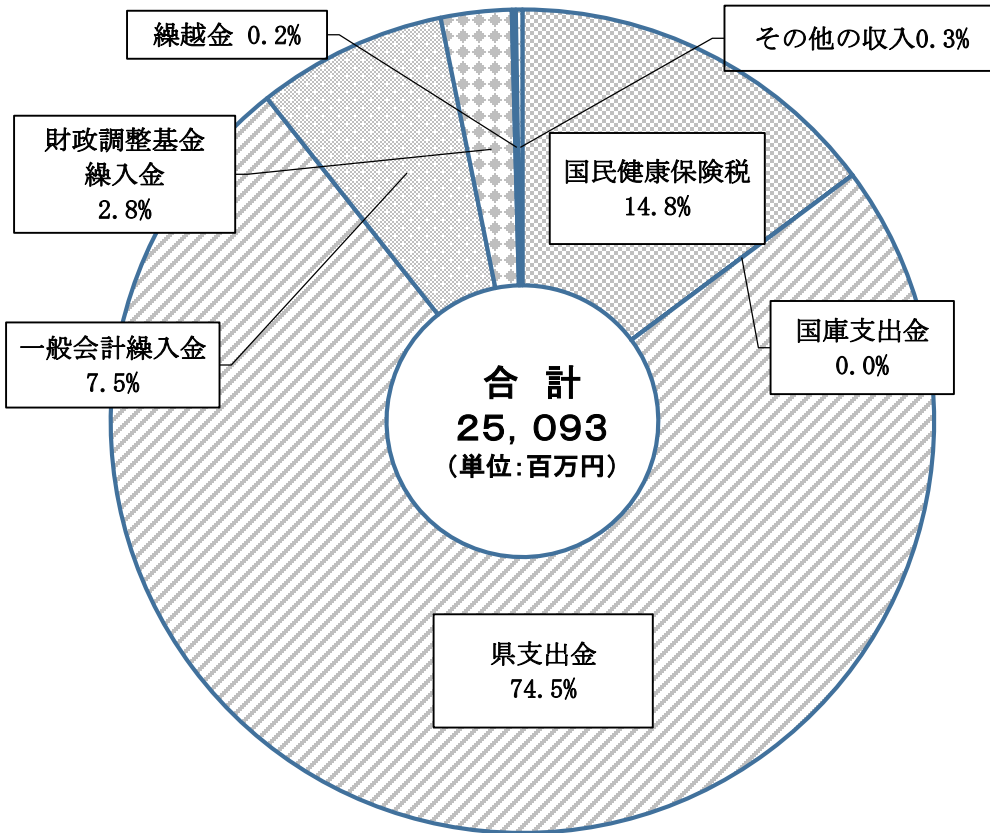
(単位:千円)

科目	構成比	令和5年度 予算 (C)	令和4年度 予算 (D)	増減 (C)-(D)	主な要因等
総務費	0.8%	202,927	215,566	▲ 12,639	システム改修費等の減
収納率向上対策事業	0.1%	22,502	22,828	▲ 326	資料 P9
医療費適正化事業	0.1%	31,088	31,559	▲ 471	資料 P10
保険給付費	73.0%	18,320,572	18,658,025	▲ 337,453	資料 P7
一般被保険者	72.4%	18,175,264	18,520,485	▲ 345,221	被保険者数の減
退職被保険者	0.0%	2,510	2,510	0	〃
国保事業費納付金	24.6%	6,180,065	6,205,788	▲ 25,723	県に対する納付金 (県が示した額を予算計上)
医療給付費分	16.8%	4,215,878	4,382,913	▲ 167,035	
後期高齢者支援金等分	6.0%	1,502,444	1,402,210	100,234	
介護納付金分	1.8%	461,743	420,665	41,078	
保健事業費	1.0%	247,414	224,180	23,234	検査項目の追加に伴う増
健康増進事業	0.2%	41,878	40,727	1,151	資料 P11~P12
特定健康診査等事業	0.8%	196,812	174,469	22,343	資料 P13~P15
その他	0.6%	141,879	143,018	▲ 1,139	
合計		25,092,857	25,446,577	▲ 353,720	

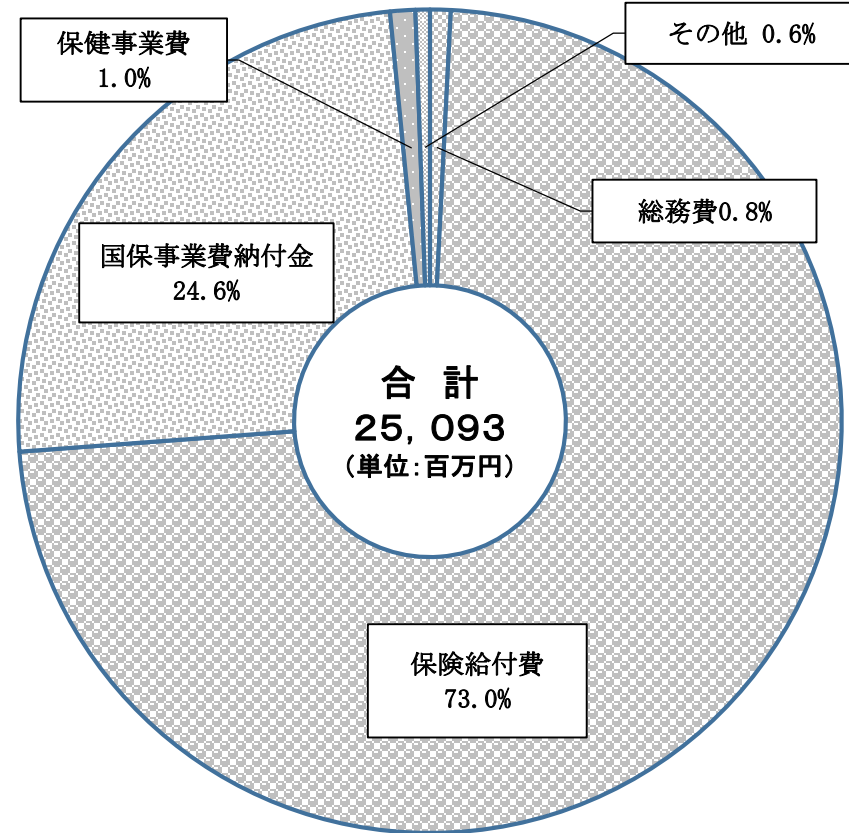
注:総務費、保険給付費、保健事業費の内訳については、主なものを記載。

令和5年度 佐世保市国民健康保険事業特別会計 予算(案) 構成割合

【歳入】



【歳出】

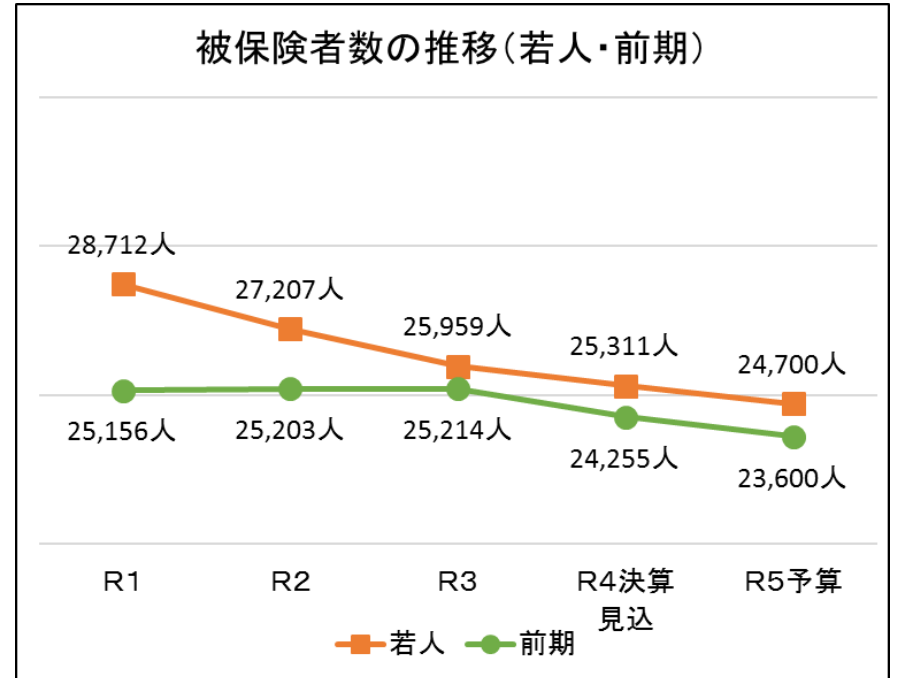
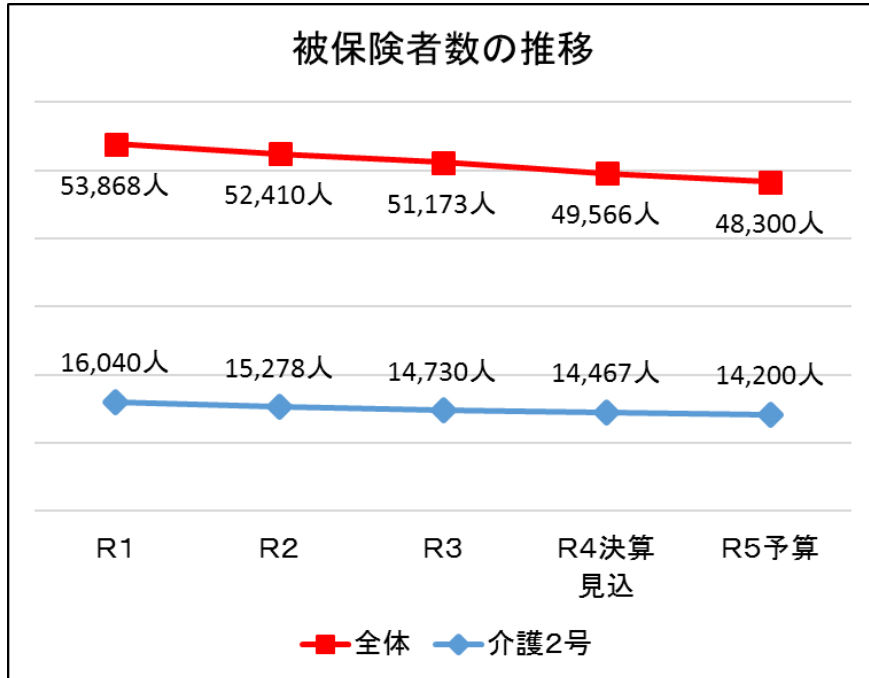


※構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、個々の数値の合計が総数と一致しない場合がある

世帯数・被保険者数の見込について

	R3決算	R4決算見込			R5予算		
			増減	伸び		増減	伸び
世帯数	33,991世帯	33,266世帯	△725世帯	△2.13%	32,500世帯	△766世帯	△2.30%
被保険者数	51,173人	49,566人	△1,607人	△3.14%	48,300人	△1,266人	△2.55%
若人(0歳～64歳)	25,959人	25,311人	△648人	△2.50%	24,700人	△611人	△2.41%
前期(65歳～74歳)	25,214人	24,255人	△959人	△3.80%	23,600人	△655人	△2.70%
介護2号被保険者数	14,730人	14,467人	△263人	△1.79%	14,200人	△267人	△1.85%

・被保険者数は引き続き減少するものと見込んでおります。

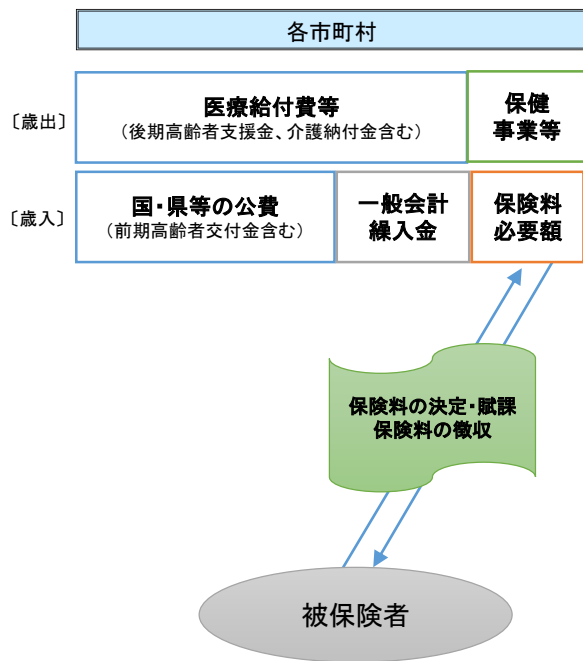


※介護2号被保険者数は4月～3月平均

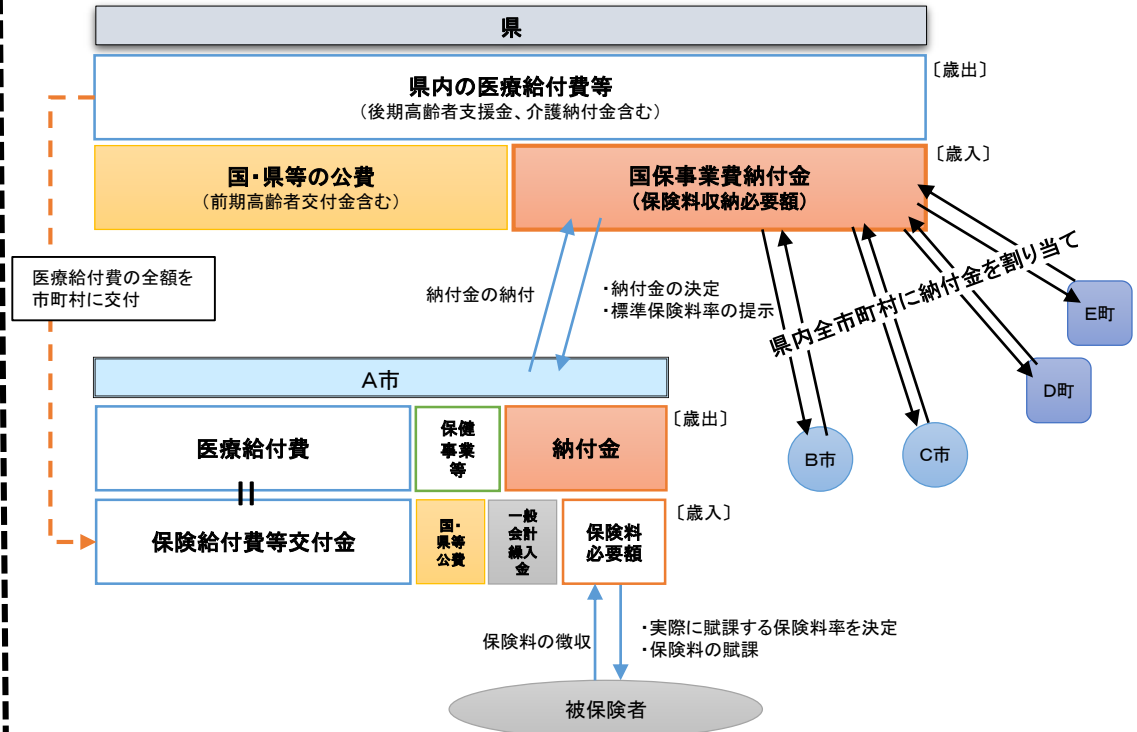
平成30年度からの国保財政のイメージ

- 県は、県内の医療給付費等の見込みを立て、保険料(税)収納必要額を算定し、**各市町村の納付金を決定する。**
 (医療費水準、所得水準を考慮) ⇒ (所得水準・医療費水準が高いほど国保事業費納付金の負担が大きくなる)
- 市町村は、県が示した市町村標準保険料(税)率等を参考に、**各市町村ごとの算定方式・予定収納率などにに基づき、実際に賦課する保険料(税)率を決定、**賦課・徴収し、県へ納付金を納める。

29年度まで



30年度～

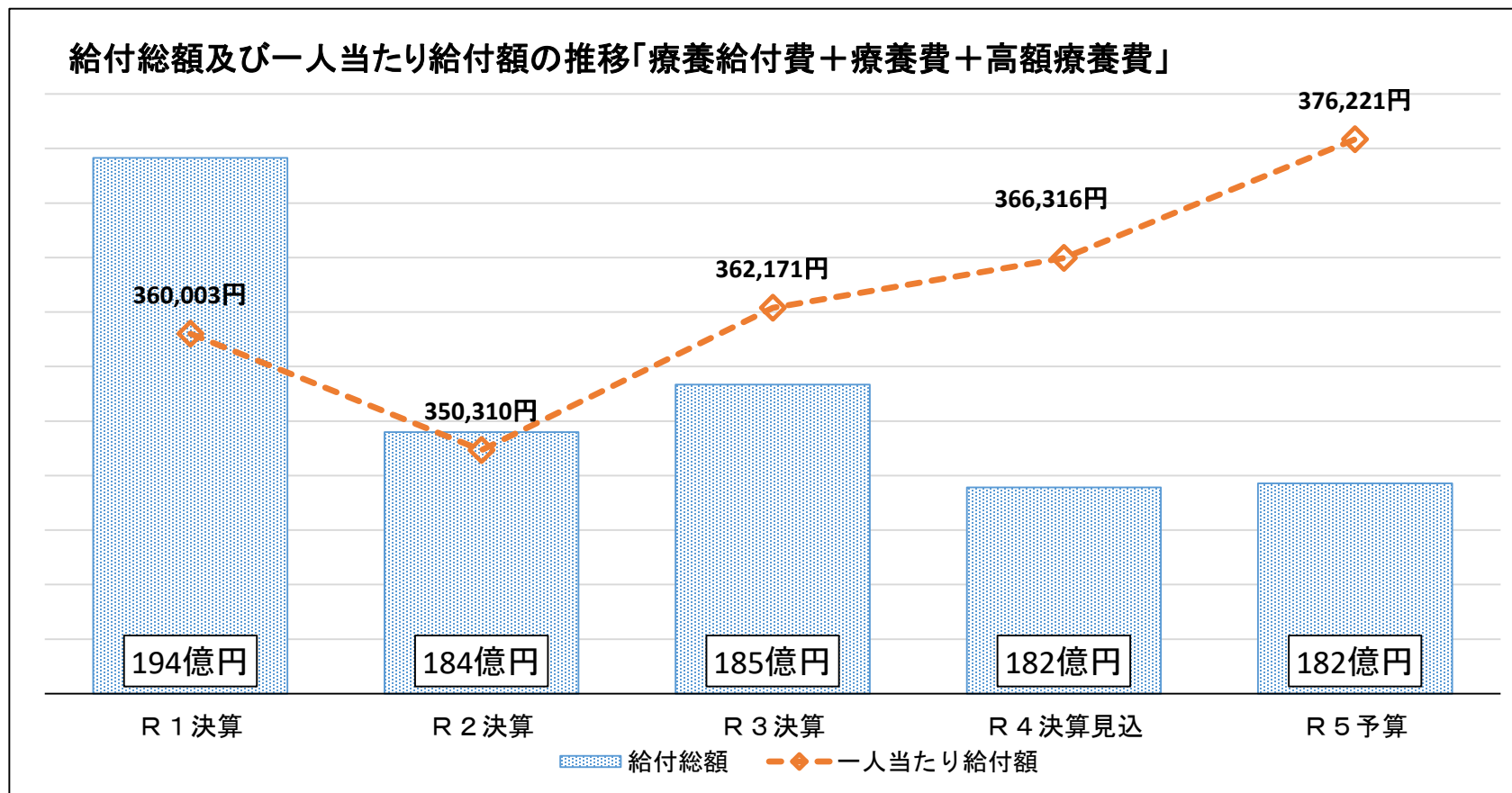


医療費の給付総額及び一人当たり給付額の推移・見込

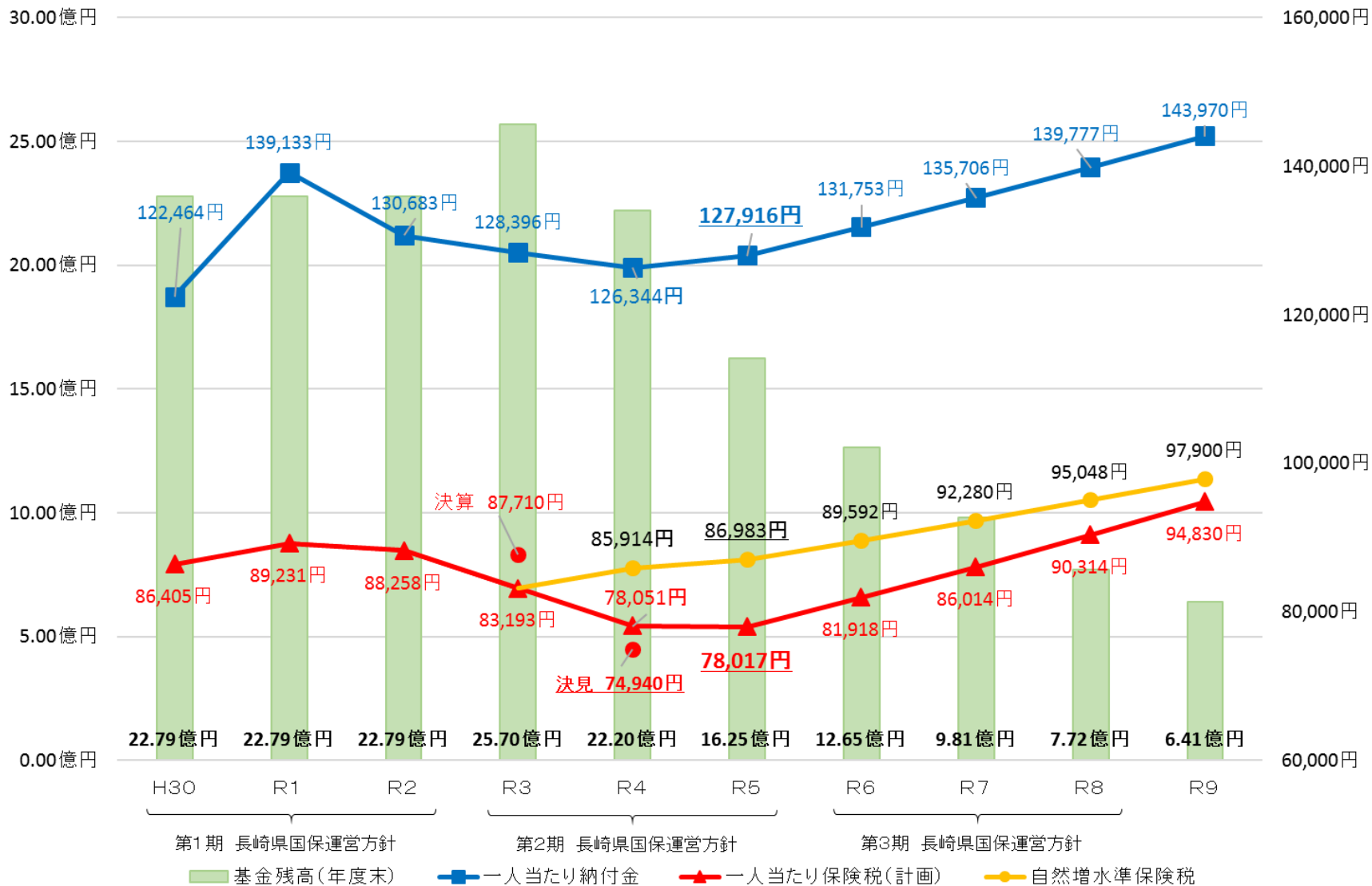
○給付費(療養給付費+療養費+高額療養費)

一般被保険者	R1 決算		R2 決算		R3 決算		R4 決算見込		R5 予算	
	給付総額	伸び率	給付総額	伸び率	給付総額	伸び率	給付総額	伸び率	給付総額	伸び率
給付総額	19,365,980千円	△0.41%	18,359,749千円	△5.20%	18,533,376千円	0.95%	18,156,804千円	△2.03%	18,171,475千円	0.08%
1人当り給付額	360,003円	2.71%	350,310円	△2.69%	362,171円	3.39%	366,316円	1.14%	376,221円	2.70%

※必要な費用は全額、県より交付される。



一人当たり保険税調定額の推移及び基金の推移(見込み)について



令和５年度国民健康保険の主な事業（当初予算）

I.収納率向上特別対策事業 22,502 千円

【目的】

国民健康保険制度の運営のために実施する通例の国民健康保険事業に加えて、別に必要とする事業を実施し、より一層の事業実績向上を図るとともに国民健康保険財政の安定化に資することを目的とする。

- | | |
|--|--|
| <p>(1) 職員の研修に関する事業 1,698千円</p> <p>①職員の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の職務能力や資質の向上を図るため、課内研修会を開催する。(年6回) <p>②各種研修会への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員のスキルアップを図るため、各団体主催の研修会等へ参加する。 | <p>(4) 被保険者指導等の徹底に関する事業 6,414千円</p> <p>①短期保険証の交付（有効期限6か月）</p> <p>②被保険者に対する納税啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌等に記事を掲載することにより、納期内納付の呼びかけを実施する。 <p>③滞納者把握の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滞納整理システムの活用により、データの一元管理を行い、事務の効率化を図りつつ、未接触者、約束不履行者等の把握に努める。 |
| <p>(2) 収納体制の充実・強化に関する事業 6,415千円</p> <p>①会計年度任用職員の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口に来庁した滞納者の受付及び納付指導等を行う。 ・財産調査等を補助することで、調査及び以降の滞納処分の効率を上げる。 <p>②土曜・日曜、及び夜間相談日の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土曜・日曜（9：00～17：00）、平日夜間（17：15～19：30）に相談窓口を開設する。（11月、3月） | <p>(5) その他収納率向上に資する事業 2,160千円</p> <p>①財産調査の実施、差押え並びに各種公売の実施</p> <p>②定期的に文書による一斉催告を実施（年4回）</p> <p>③オンラインによる預貯金調査の導入</p> |
| <p>(3) 口座振替の促進等、収納率向上に資する事業 5,815千円</p> <p>①口座振替促進対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口座振替促進を図るため、ペイジー（キャッシュカードでの口座振替受付サービス）案内をはじめとする窓口勧奨、勧奨ハガキの送付を行う。 <p>②納付方法の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン等を利用したキャッシュレス決済の利用促進を図る。 | <p>※その他、保険資格等の届出、未申告者の解消についての取り組みは、関係各課と連携を図り継続いたします。</p> |

令和5年度国民健康保険の主な事業（当初予算）

Ⅱ. 医療費適正化事業 31,088千円

【目的】

医療費の適正化を図るため、国民健康保険事業運営の安定化を図ることを目的として各種事業を推進する。

- | | |
|---|--|
| <p>(1) レセプト点検体制の充実・強化に関する事業 15,708千円</p> <p>①レセプト内容点検（二次点検）
再審査による医療費等の減額のため、国保連合会へレセプト点検事務を委託し、内容点検を行う。</p> <p>②レセプト資格点検
過誤による医療費等の減額のため、職員によるレセプトの資格点検を行う。</p> <p>③第三者行為適正処理（交通事故等に起因する医療費の求償納付金）
国保連合会への求償事務の委託、職員による被害届提出の勧奨事務等を行う。</p> <p>④不当利得返納金の適正処理
レセプトの資格点検により判明した不当利得分について、被保険者等へ返還請求を行う。
注：レセプト…診療報酬請求明細書（医療費請求書）</p> <p>(2) 被保険者指導等の徹底に関する事業 3,858千円</p> <p>①広報させば特集号の作成及び配布
国保制度及び医療費適正化に関する周知広報を行う。</p> | <p>②重複・頻回受診者への訪問指導等
看護師2名を雇用し、重複・頻回受診者への訪問指導等を行う。</p> <p>③ジェネリック医薬品個人別差額通知の送付
ジェネリック医薬品使用促進のため、先発医薬品からジェネリック医薬品に切り替えた場合に削減できる自己負担額を通知する。
(通知回数：年間1回 1回当たり通知件数：2,285件)</p> <p>(3) 医療費通知に関する事業 10,835千円
健康管理のより一層の自覚を促すことを目的として、医療費の額、受診状況等を通知する。
(通知回数：年間4回 1回当たり通知件数：28,180件)</p> <p>【通知項目】</p> <ul style="list-style-type: none">・受診年月 ・受診者氏名 ・受診区分 ・日数・医療費総額 ・医療費総額の内訳 ・病院等名称 <p>(4) その他 687千円
職員の資質向上のための研修会への参加
医療費の統計や動向、疾病状況の調査分析 等</p> |
|---|--|

令和 5 年度 国民健康保険の主な事業（当初予算）

Ⅲ. 健康増進事業 41,878千円

【目的】

被保険者が健康に対する意識を深め、自らの健康保持・増進を行うようになること。

- | | |
|--|---|
| (1) 健康診査事業 33,745千円
①がん検診助成事業（予定数：17,992人） 12,718千円 | (2) 重症化予防事業 8,017千円
①糖尿病性腎臓病重症化予防事業（対象：1,100人） 1,480千円 |
|--|---|

健康づくり課が実施している各種がん検診を被保険者が受診する際に、自己負担を全額助成し受診を促すことで、疾病の早期発見・重症化の防止を図る。

「佐世保市国民健康保険糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム」に基づいた、対象者抽出を行い、糖尿病性腎臓病である通院患者の内、人工透析導入の可能性が高い者に対して、かかりつけ医の協力の下で、管理栄養士が半年間継続的な生活・栄養指導を行い、透析への移行を防止する。また、未治療者、治療中断者に訪問・電話等による受診勧奨を実施する。

【内訳】

胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	前立腺がん
3,258人	4,773人	4,390人	1,982人	1,639人	1,950人

- ②慢性腎臓病（CKD）重症化予防事業（対象：2,000人） 5,964千円

生活習慣病による腎機能の低下が見られる者に対し、管理栄養士等による保健指導を行い、臓器障害（脳血管疾患、心筋梗塞など）の発症や新規透析の導入を防止する。また、腎臓病専門医やかかりつけ医の連携体制づくりでは、歯科医師、薬剤師を含めた多職種連携を継続するとともに、連携医登録の拡充を図る。

- ②脳ドック事業（定員：500人） 18,107千円

頭部MRI等の医療機器を用いた脳ドックと特定健診を同時実施することで、自覚症状の無い早期異常の発見・早期治療による重症化予防、循環器系疾患（脳/心疾患）予防の意識改善を図る。

- ③生活習慣病重症化予防事業（対象：500人） 573千円

生活習慣病が重症化するリスクの高い高血圧等の未治療者に対して、医療機関への適切な受診への働きかけを行い、生活習慣病の発症と重症化の予防に繋げる。

※実施医療機関

石坂脳神経外科、佐世保共済病院、佐世保中央病院、長崎労災病院
佐世保市総合医療センター、杏林病院

- ③若年者健診事業（予定数：250人） 2,920千円

30～39歳の被保険者に特定健診と同様の健診を実施することで、疾病の早期発見を図る。また、若年層の健診への関心を高め、40歳からの特定健診に繋げる。

- (3) 健康増進PR事業 116千円

地域包括支援センターや生活支援コーディネーター一定例会、地域ケア会議等へ出席し、特定健康診査・特定保健指導の結果をもとに本市の現状について説明を行い、健康保持・増進のためのPR等を行う。

糖尿病性腎臓病重症化予防事業

慢性腎臓病（CKD）重症化予防事業

佐世保市国民健康保険糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム

特定健診受診者11,960人(うち、対象1,100人)

保健指導

糖尿病服薬あり

候補者

(約 550人)

- ①糖尿病性腎臓病 第2～4期
(尿蛋白±以上、
またはeGFR60未満)
- ②その他必要と認めたもの

- ・コントロール良好者除外
- ・介入不可医療機関除外 等

勧奨者

(約 30人)

6か月
保健指導実施

終了者

(約 4人)

受診勧奨

糖尿病服薬なし

未治療・中断者

(約 550人)

- ①血糖高値
(空腹時血糖126mg/dl
(随時血糖200mg/dl)以上
またはHbA1c6.5%以上)
- ②治療中断

- ・HbA1c7.0%未満除外
(健診結果にて通知のみ)
- ・他事業にてフォロー者除外

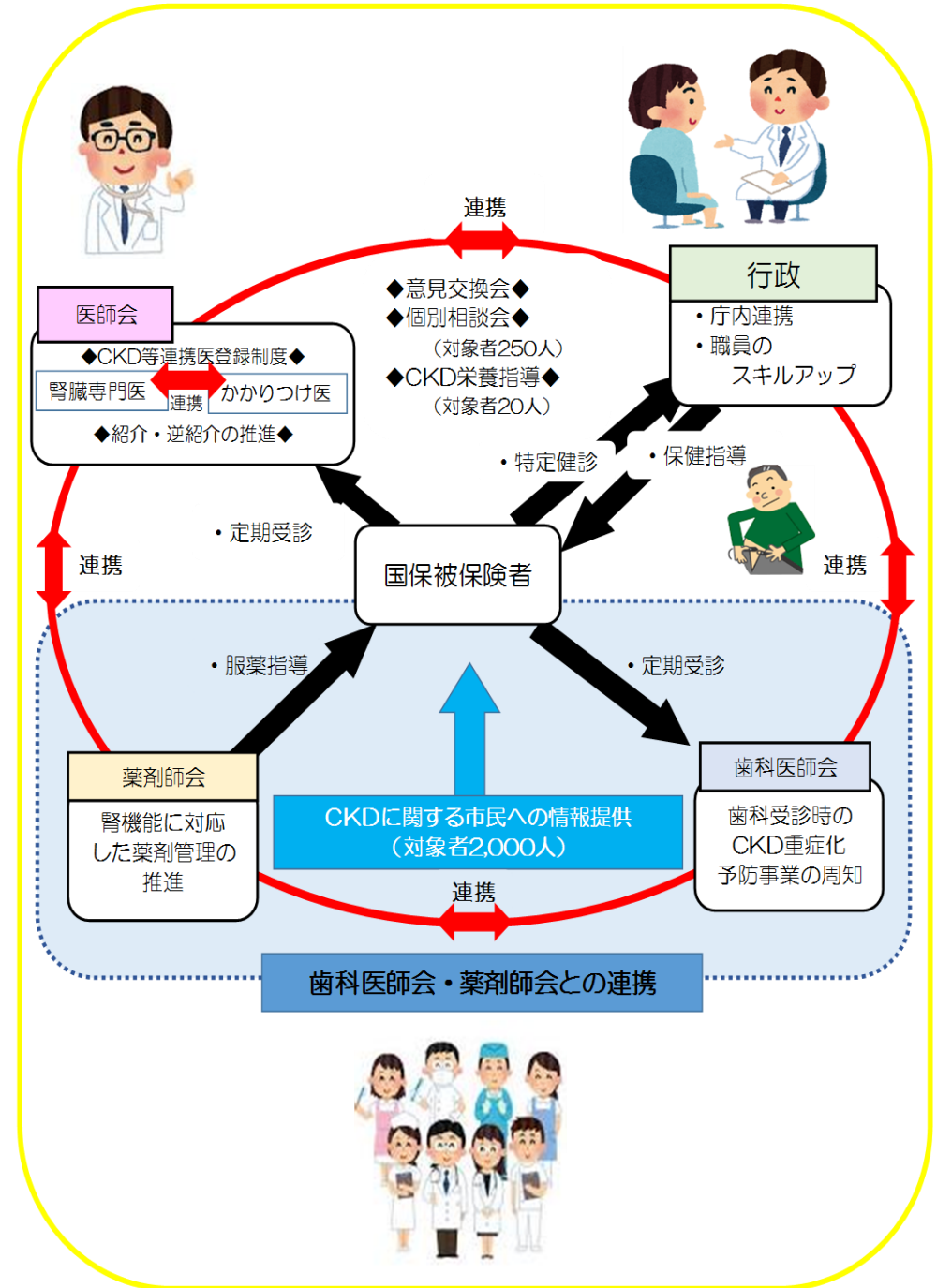
未治療 中断者

(約 130人)(約 70人)

面談
電話
手紙 等

受診者数

(約 130人)



令和 5 年度 国民健康保険の主な事業（当初予算）

IV. 特定健康診査事業 182,298千円

【目的】

特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドロームに着目し、この該当者及び予備群の減少を目的とした特定保健指導対象者を正確に抽出するために行うものである。第3期特定健康診査等実施計画に基づく受診率を目指す。

(1) 実施内容 168,924千円

①対象者

40歳から74歳になる国保被保険者に対して、糖尿病等の生活習慣病(メタボリックシンドローム)に着目した健康診査を実施し、当該被保険者自らの健康状態を把握するとともに、生活習慣病該当者・予備群の抽出を行うもの。(平成20年4月から制度開始。)

②受診率目標

令和4年度の実施率については、実施率を32.9%(前年度比1.6ポイント増)と見込んでいる。令和5年度については、家庭訪問による受診勧奨、県と連携した受診勧奨※等を実施することで、第3期特定健康診査実施計画で目標としている36.0%(前年度目標比0.2ポイント増)と見込み予算計上している。

※特定健康診査未受診者へのICTを活用したハガキでの受診勧奨

[第3期(H30~R3年度実績、R4年度見込、R5年度目標)]

年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
対象者数	38,058	37,130	36,928	35,589	35,362	34,860
受診率	35.9% (目標36.5%)	34.2% (目標37.0%)	25.0% (目標37.5%)	31.3% (目標33.6%)	32.9% (目標35.8%)	36.0%
受診者数	13,649	12,692	9,221	11,143	11,640	12,550

※対象者数は、40~74歳の被保険者のうち、資格喪失者及び除外対象者見込を除いた数値としており、状況に応じて変動する。

③実施方法

- ・個別健診⇒医師会(101医療機関)
- ・集団健診⇒健診事業者(公共施設等77回)
- ・その他健診⇒脳トック同時実施・情報提供書等

④自己負担額 無料

⑤検査項目(P15 特定健康診査の項目のとおり)

心電図検査の拡充、尿蛋白定量/尿クレアチニン比検査、血小板数、血清アルブミン検査の追加。

(2) 受診率向上対策 13,374千円

①未受診者を対象にリピーター確保の取組

- ・集団健診日程に合わせた受診勧奨
未受診者にハガキでの受診勧奨の取組み。
- ・家庭訪問による受診勧奨
未受診者宅への看護師による受診勧奨を実施。

②全ての対象者に向けた取組

- ・受診機会の充実
土・日曜健診やがん検診との同時実施。

③医療機関との連携

- ・受診協力依頼等
登録医療機関への説明資料の送付。
- ・医療機関との情報提供書作成に関する業務委託
通院治療中で定期的に特定健康診査と同様の項目を検査されている場合、本人の同意のもと主治医から検査データの提供を受ける事業。

④広報活動

- ・効果的な周知広報の実施
バス車体ラッピングによる広告、各町内回覧による受診啓発など。

令和5年度国民健康保険の主な事業（当初予算）

V. 特定保健指導事業 14,514千円

【目的】

特定保健指導は、特定健診の実施により抽出した糖尿病等の生活習慣病予備群に対して適切な保健指導を行い、対象者の生活改善を図り、将来的な発症、重症化の抑制を目指すものである。第3期特定健康診査等実施計画に基づく実施率を目指す。

(1) 実施内容

①対象者

特定健康診査の結果から生活習慣病の発症の恐れがあると判断された人（動機づけ支援対象者、積極的支援対象者）

対象者の選定階層化は、P15特定保健指導対象者の選定方法のとおり

②実施率目標

[第3期（H30～3年度実績、R4年度見込、R5年度目標）]

年度	H30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
対象者数	1,409	1,295	815	1,100	1,164	1,255
実施率	63.4% (目標60%)	63.3% (目標60%)	64.7% (目標63.5%)	75.4% (目標64%)	76.5% (目標64.5%)	65.0%
実施人数	893	820	527	829	890	816

※特定保健指導対象者の出現率は、令和4、5年度は特定健康診査受診者数の10.0%で算出している。

③実施方法

・直営

特定保健指導対象者（動機付け支援、積極的支援）に対し、医療保険課の保健師や管理栄養士が特定保健指導を実施する。

保健指導従事者数：7人（保健師4人、管理栄養士3人）

・外部委託

特定保健指導業務受託機関で健診を受診した者のうち、動機付け支援となった者について、当該特定保健指導業務受託機関が特定保健指導を実施する。

外部委託機関数：10ヶ所

(2) 実施率向上対策

- ・公共施設等で実施する特定健康診査時は、当日指導を行う。
- ・通信技術を活用した遠隔面接を行う。
- ・自宅や職場で指導を行う。
- ・開庁時間に加え、夕方や土日に指導を行う。
- ・外部委託で対応困難な場合（病院来所困難、指導拒否）は、直営で指導を行う。

○特定健康診査の項目

【基本的な健診項目（必須項目、下線は本市独自の追加項目）】

■診察等

- ・問診（病歴、治療中の病気、服薬等）
- ・身体計測（身長、体重、BMI（※）、腹囲）
- ・理学的所見（身体診察など）
- ・血圧測定

■脂質を調べる検査

- ・中性脂肪、HDL（善玉）コレステロール、LDL（悪玉）コレステロール

■代謝系を調べる検査

- ・血糖、ヘモグロビンA1c、尿糖

■肝機能を調べる検査

- ・AST、ALT、γ-GTP、血清アルブミン

■尿・腎機能を調べる検査

- ・尿蛋白定性、尿蛋白定量、血清尿酸、血清クレアチニン、推算 GFR、尿潜血

■血球の状態を調べる検査

- ・赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値、血小板数

■心電図検査

【医師が必要と判断した場合に選択的に受ける詳細な健診項目】

■眼底検査

(※) BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

○特定保健指導対象者の選定方法

基準値

腹囲又は BMI	腹囲: 男性 85cm 以上 女性 90cm 以上	BMI25 以上
追加リスク	①空腹時血糖 100 mg/dl 以上又は HbA1c(NGSP値)5.6%以上 又は随時血糖 100 mg/dl 以上(※) ②中性脂肪 150 mg/dl 以上又は HDL コレステロール 40 mg/dl 未満 ③最高血圧 130 mm Hg 以上又は最低血圧 85 mm Hg 以上 ④喫煙歴(上記①～③の内1つ以上当てはまればリスクに追加)	

(※)血糖検査の優先順位は空腹時血糖、HbA1c、随時血糖とする

階層化

情報提供	①腹囲、BMI ともに基準以下の方 ②腹囲もしくは BMI が基準以上だが、追加リスクが1つも該当しない方 ③糖尿病、高血圧症又は脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している方		
特定保健指導対象者	動機付け支援	腹囲が基準以上で ①追加リスクが1つの方 ②追加リスクが2つ以上だが65歳以上の方。	BMI が基準以上で ①追加リスクが1～2つの方 ②追加リスクが3つ以上だが65歳以上の方。
	積極的支援	腹囲が基準以上で追加リスクが2つ以上の方	BMI が基準以上で追加リスクが3つの以上の方

※特定保健指導対象者の内、佐世保市国保において設定した検査基準に該当する重症化予防事業対象者には、受診勧奨を実施する。